

総合患者支援センターニュース

〒700-8558
岡山市鹿田町2丁目5番1号
岡山大学病院
総合患者支援センター
☎086-223-7151 (代表)
☎086-235-7744 (直通)

Integrated Support Center for Patients and Self-learning
Okayama University Hospital



センターの活動に関しては
ホームページ (<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/>)
をご覧ください。

「患者会」をご存じですか？

副センター長 岡田 宏基

皆様の中には、ご自身や、ご家族、あるいはお知り合いの方が、「患者会」に参加している、または参加されたことがある方も多いことと思います。「患者会」は、同じ疾患を持つ患者さんや家族の集まりで、療養にかかわる悩みや苦痛を共有したり、息の長い治療を続けていくために互いに励まし合ったり、時には新しい治療法についての情報を得たりする場です。その対象となる疾患は、良性疾患から悪性疾患に至るまで様々です。良性疾患の中では、いわゆる“難病”といわれる疾患が多く、筋萎縮性側索硬化症などの神経疾患、関節リウマチなどの膠原病、クローン病という腸の病気、慢性肝炎、慢性の腎臓病など、あるいは息の長い病気の代表である糖尿病や慢性呼吸不全等の患者会があります。悪性疾患では、乳がんの組織が多いのですが、骨髄移植を含む血液疾患、子宮・卵巣がん、また小児がんなどの患者会も見られます。からだの働き（機能）という面から見ると、人工肛門や人工膀胱を有する方をオストメイトというのですが、このような方々の患者会もあります。岡山大学病院でも、ボランティアの方々のお世話で月に一度、第一木曜日に、オストメイトの患者会「オストメイトサロン」を開いています。

既に何度か紹介していますように、岡山大学病院はがん診療連携拠点病院に指定されており、そのがん相談支援センターの窓口を総合患者支援センターが担っています。この拠点病院でも、がんの患者会の支援をしていくことが求められてきているため、6月末に、岡山県内のがん関連の患者会の代表の方々に集まって頂き、どのような支援が可能かについてご意見をいただきました。その中で最も多かったのが、患者会の「広報」ということでした。昨今は、個人情報保護法が過大に解釈され、患者会の方が病棟などに出向いても、当該の患者さんを紹介頂けず、会員の拡大を図ることが難しくなってきたというご意見が複数聞かれました。



このようなご要望を受けて、今後は支援センターにおいても、患者会のご紹介を、機会がある度に行っていきたいと考えています。今回はまず、岡山県内のがん関連の患者会について、その概要をご紹介したいと思います。（次ページの表をご覧ください。）このような患者会に参加してみたいと思われる方は、直接代表の方にご連絡下さい。皆様の療養にこれらの患者会の情報がお役にたつことを、センタースタッフ一同願っています。



2009年度 第2回病院ボランティア研修会 開催

9月11日(金)に、入院棟11階カンファレンスCにて、今年2回目のボランティア研修会を開催しました。



講義のあとは、「楽しく語ろう!ボランティア交流会」というテーマで、グループワークを行ないました。わきあいあいとお話はずんでいるようでした♪



今回は、はじめに保科英子副病院長(品質・患者サービス担当)より「患者・家族が求めるサービスをめざして」と題して講義をして頂きました。

患者図書室 ボランティア対象の避難訓練を行ないました!

8月27日(木)15時より、ボランティア対象の避難訓練を行ないました。訓練場所は、日頃、病院の職員がそばにいない中でボランティアさんが活動している図書室(入院棟11階)。いかに患者様を安全に避難させることができるか、自分たちも安全に避難できるかということで、参加者は、真剣に図書室周辺の設備や連絡方法、消火器の使い方などの説明を受け、訓練に臨んでいました。



消火器を使う練習もしました。

いろいろと質問あり、みなさん真剣そのものです。



岡山県内のがん関連患者会

名 称	連 絡 先	会 の 概 要
あけぼの岡山	代表 宮本 絵実 086-254-5953	乳がん体験者の会
QOL”輪唱”岡山 (テイクハート・アンダンテ)	テイクハート 090-7375-9583 (須田) take_heart1990@yahoo.co.jp アンダンテ 086-462-0933 (吉田) yoshi320@fork.ocn.ne.jp	QOL”輪唱”岡山 (医師、看護師、医療関係者、体験支援者が構成する会) テイクハート(乳がん体験支援者の会) アンダンテ(乳がん患者会)
社団法人 日本オストミー協会岡山県支部	事務局開局日 火曜日・土曜日の10時~16時 TEL・FAX 086-425-0103 メールは開局日外でも対応可 joa-okym@fk2.so-net.ne.jp	人工肛門・人工膀胱者の会
新声会	TEL・FAX 086-233-7211	喉頭摘出などにより、声を失った方の会
がん患者と家族のためのクラブ 「並木ひろば」	クラブ「並木ひろば」事務局 090-4140-2500	がん患者と家族のためのクラブ

当院の初めての外来受診について

「患者様へ」

本院は、主に高度・先端医療を提供する「特定機能病院」として承認されています。初診の患者様の外来受診には、原則、他の医療機関からの紹介状が必要です。

初診の患者様は、他の医療機関（医院・診療所）よりの紹介を得て受診されますようお願い致します。

なお、紹介状がない場合でも受診頂けますが、初診料とは別に「紹介状なし負担額」として5,250円（自費）をお支払い頂くこととなります。健康診断の結果通知書は紹介状とはみなされません。

また、原則予約制を採用しております。紹介状をお持ちであっても予約をされていない患者様、予約のない再診の患者様におかれましては、長時間お待たせしたり、当日受診できない場合があります。

「医療関係者の方へ」

下記ご参考に、ご紹介・外来予約をお願い致します。

本院(医科)への申し込み方法

(FAX診療申込書の様式は、当院のホームページの「医療関係者の方へ」よりダウンロードできます。)

A) 地域医療連携室に紹介の連絡をする方法 (診療の予約をいたします。)

紹介申込

地域医療連携室へ『FAX診療申込書』をFAX。※



連絡・調整

本院の医師と受診日時を調整し、地域医療機関様へ『外来予約票』をFAX。※



紹介

患者さんに外来予約票及び診療情報提供書を預けていただき受診を指示。※

B) 地域医療連携室を通さない従来どおりの方法 (診療の予約ができません。)

紹介

患者さんに診療情報提供書を預けていただき受診を指示。

又は

本院の医師と直接連絡し受診日等調整の上、患者さんに診療情報提供書（紹介状）を預けていただき受診を指示。

問い合わせ先

地域医療連携室(医科)への紹介FAX診療申込みや問い合わせなどは、下記へお願いします。

地域医療連携室(医科) (医科外来診療棟1階)	電話) 086-235-7205	診 療 日 (土・日・祝日・12/29～1/3を除く) 8:30～17:15 電話応対
	FAX) 086-235-6761	随 時 受 付